

<報道発表資料>

市民活力推進部市民協働推進課

(八潮メセナ)

担当 後 藤 尚 彦

直通 048-998-2500

E-mail: mecenat@city.yashio.lg.jp

アウトリーチコンサートを初めて実施 ～八潮中央総合病院 第1回ふれあいコンサート～

平成29年7月29日(土)午後2時から八潮中央総合病院(院長 真田毅)の総合受付ロビーでピアノなどによるコンサート「八潮中央総合病院 第1回ふれあいコンサート」を開催した。

八潮市では、若手アーティストの発掘、支援などを目的に新人オーディションを毎年開催している。その入賞者などに今までは八潮メセナを会場としたコンサートに出演していただいていたものを、今回初めて会場を八潮メセナ以外の会場でコンサート(アウトリーチコンサート)を実施した。

コンサートで演奏したのは、昨年度実施した第10回新人オーディションで最優秀賞を受賞した石橋^{いしばし}愛^{あい}さん(草加市)のピアノ演奏で「ショパンの華麗なる大円舞曲Op.18、ラヴェルのラ・ヴァルス」など3曲。

大学生グループ^{かのん}花音の木管五重奏で「三原雄一郎編曲 ディズニーメロデー」など2曲を演奏した。

会場では、来院者、入院患者とその家族、コンサートの開催を知った病院の近隣の方など約100名が演奏に聴き入っていた。

家族とともに聴いていた入院中の男性は、「病院でコンサートを聴けて気持ちが安らぎ良かったです。また行って欲しいです。」と感想を述べた。

ピアノ演奏をした石橋 愛さんは、「席が近かったので、お客様の感情を直に感じて楽しい演奏ができました。」

また、木管五重奏を演奏した一人三井真穂さんは、「お客様が温かく見てくれて楽しく演奏できました。勉強になりました。」とそれぞれ感想を述べていた。

1 事業の趣旨

クラシック音楽のアーティスト発掘や活動の支援を目的として毎年開催している新人オーディションで入賞したアーティストの発表の機会を提供するとともに市民の芸術文化の振興を図るため、今年度から演奏者が外部の施設等に出向いて演奏する「アウトリーチ事業」を始めた。

今までは、八潮メセナの館内で年4回開催しているダイヤモンドコンサートなどで演奏し、無料で市民の皆様にクラシック音楽を楽しんで頂いた。

今回のアウトリーチコンサートは、八潮メセナの館内から外に出て開催するもので、より広く市民の皆様に気楽に音楽を楽しんで頂こうと実施したものである。

2 内容

平成29年7月29日（土）午後2時から午後3時15分までコンサートを開催した。

コンサート会場は、普段は病院の総合受付として来院者の受付、会計等を行う窓口となっている場所。当日は病院の受付業務終了後、椅子の向きを変更したりしてコンサート会場に作り変えたもの。

コンサートはピアノと木管五重奏の2組がそれぞれ演奏した。

ピアノ演奏は、昨年度の第10回八潮市新人オーディション最優秀賞（市長賞）を受賞した石橋^{いしばし}愛^{あい}さん（草加市在住）で、ショパンの華麗なる大円舞曲Op18、ラヴェルのラ・ヴァルス、シューマンの幻想曲より第1楽章Op17の3曲の説明を行いながら演奏した。

木管五重奏は、三井真穂^{みついまほ}（三郷市在住）を中心に音楽大学生で構成されたグループ「花^か音^{のん}」【近藤梓（フルート）、平川由衣（オーボエ）、三井真穂（クラリネット）、三代さとる（ファゴット）、磯島史斐（ホルン）】で、ダンツィの木管五重奏B-Dur 1・3・4楽章、三原雄一郎のディズニーメドレーの2曲を楽器の説明を行いながら演奏した。

3 写真等

- ・演奏中の石橋 愛さん
- ・演奏中の「花音」

アウトリーチコンサート（八潮中央総合病院）写真

- ・ピアノ（石橋 愛）



・木管五重奏（花音）

